

「第20回全日本少年少女空手道選手権大会」・「第9回関東少年少女空手道選手権大会」

山梨県予選大会開催について

標記の大会につきまして、次のように実施いたします。要項に従いまして多数の参加申し込みをお願い申し上げます。

「第20回全日本少年少女空手道選手権大会」7月23・24日 千葉ポートアリーナ

「第9回関東少年少女空手道選手権大会」6月21日 埼玉県立武道館

1) 主催 山梨県空手道連盟

2) 主管 山梨県空手道連盟 強化部会

3) 日時 令和2年4月29日（水・祝） 午前8：10受付 9：00試合開始

4) 場所 小瀬武道館 メインアリーナ

5) 競技規定

- (1) (公財)全日本空手道連盟競技規定に準じて行う。
- (2) 組手競技個人戦
- (ア) トーナメント方式で行います。又、前回出場者はシード権を与え今予選会では敗者復活戦を取り入れます。（3・4位の順位決定まで行う）
- (イ) 競技時間は1分30秒フルタイム。勝敗は時間内に6ポイント差が生じた場合、ならびに競技終了時に得点の多い選手を勝ちとする。同点の場合は先取もしくは判定とする。
- (3) 形競技個人戦 （全学年共通）
- (ア) 得点方式（予選・決勝の2回行う）
- (イ) 予選は全空連制定「基本形一、二、三、四」から選定し競技します。
- (ウ) 決勝戦は全空連第一・第二指定形か、これまでに使用していない基本形を行います。
- (エ) 同点による再演武は予選の形も使用可能とします。
- ※1年生でも形を2つ以上必要とします。
- (工) 全国大会は予選がトーナメント、準決勝（ベスト8）・決勝を点数方式になります。
- 決勝まで行くと形を3つ必要となりますのでご承知ください。

6) 表彰

- (1) 組手、形とも1位～4位までの順位を決定するのみで、表彰はしない。但し、予選会上位4名は本戦への出場種目にかかわらず、令和2年度の山梨県ジュニア強化指定選手とする。
- (2) 組手、形それぞれの1位と2位は「第20回全日本少年少女空手道選手権大会」への出場権を得る。又、両種目とも1位・2位になった選手はどちらかに選択決定する。その場合は次点の選手が繰り上げになる。
- (3) 組手、形それぞれの1位～3位は「第9回関東少年少女空手道選手権大会」への出場権を得る。又、両種目とも1位～3位になった選手はどちらかに選択決定する。その場合は次点の選手が繰り上げになる。
- (4) 全国大会と関東大会において、同じ種目を選択する事とする。

7) 参加資格

- (1) 小学校1年生～6年生
- (2) (公財)全日本空手道連盟会員、並び山梨県空手道連盟の会員とする。
- (3) 未登録者はエントリーまでに全空連少年会員登録を必ず済ませてください。
- (4) 全空連の公認級・段が必要となります。予選会時点では確認をしますが、所持していることが参加条件です。各道場長の責任に於いて確認の程お願いします。（理事会決定事項）
- ※出場が決まった選手は免状の写しを拝見して確認を行います。昨年本戦への出場者は不要です。
- (ス마트フォン・デジカメ等でも構いません)
- (5) 昨年度全国大会において3位以内に入賞した選手は、本大会への出場権利がある。（2名の枠とは別）
- ただし、関東少年少女への出場権は別とする。

8) 申込方法

- (1) 参加料 1種目1500円 2種目3000円

9) その他

- (1) 安全具
- (ア) 組手全種目にリバーシブル拳サポーター、JKFメンホーⅤ・Ⅵ、Ⅶ、ポディープロテクター、インステップ・シンガードを着用すること。
- グローブタイプの拳サポーターは使用不可。
- (イ) 男子組手種目は、必ずファールカップ着用のこと。
- (2) 服装は競技規定に則った空手衣とする。（腰ひも・袖や裾の長さ）
- (3) 赤・青の帯は、自分の帯を使用可能とする。帯止めのゴムは不可。
- (4) スポーツ保険について 参加する選手はスポーツ保険に必ず加入して下さい。
- (5) 詳細についての問い合わせは市川治伸までお願いします。 携帯090-4928-5848